

## パブリックコメントの結果について

### 1 調査方法

平成27年12月21日（月）から平成28年1月15日（金）にかけて実施し、22件の意見が寄せられた。

### 2 意見

#### 全般に対する意見

- ・過疎の進む能登と金沢では状況が異なるため、地域の実情に応じた対応を盛り込むべきではないか。
- ・10年後の県内誘客3000万人を目指すとの報道があったが、長期構想ではこれに限らずあらゆる分野で数値目標を設定すべきではないか。

#### 個別施策に対する意見

##### （将来像Ⅰ）魅力を磨き人・ものを惹きつける「いしかわ」

- ・福井までのさらなる前倒し開業や敦賀までの一括早期開業が実現した場合でも、観光面での対策やIRいしかわ鉄道への運営移管などの準備をする必要があるので、早まる可能性については触れた方がよい。
- ・二次交通アクセス機能の充実について、「関係機関と連携し」とあるが、もし民間事業者を想定しているのであれば「交通事業者と連携し」など、業種を記載する方が分かりやすい。
- ・今回の長期構想の観光分野については、北陸新幹線金沢開業の効果を継続・発展させる趣旨なのであれば、より多くの県民・県内事業者に読んでもらい、自分事として捉えてもらうために、誰が何をすべきか、踏み込んだ記述をした方がよいのではないかと。
- ・主に社会減対策として、以下が必要ではないかと思う。
  - ①大学進学時に県外へ出た人のUターン就職の割合を増やすため、子どもの頃から石川に愛着を持ってもらう教育の充実。
  - ②県内出身県外大学生に対しての県内企業の紹介体制の充実。

##### （将来像Ⅱ）成長を実感でき働く人が輝く「いしかわ」

- ・ニッチトップ企業の育成について、現有製品の材料材質、形状、関連設備を新分野での技術開発に応用・活用することで、新製品開発と事業化を支援する「ニッチトップ＋ワンの推進」を政策として位置づけることを提案する。
- ・北陸新幹線金沢開業や朝ドラ「まれ」の放映により、石川県に注目が集まる中、長期構想で石川の魅力である食材や自然、暮らしを活かした施策をもっと打ち出すべきではないか。
- ・これまでルビーロマンやエアリーフローラなどのブランド化を進めてきたが、他にも石川の特徴ある農産物を全国へ売り出してほしい。

### (将来像Ⅲ) 安全・安心とやすらぎを感じる「いしかわ」

- ・ 県民等が自ら判断し身を守る（自助の）ため、市町からの広報・テレビラジオなどの放送に加えて、IT を活用した情報伝達システムの整備や認知度の向上について本文に盛り込むべき。実際に運用するのは市町になるが、導入・活用が遅れている市町への指導や県民への周知は県の役割だと思う。
- ・ 減災教育（意識の向上・啓発活動）について、もっと踏み込んで「日頃から実践する」といった表現を盛り込むべき。
- ・ 避難が遅れがちな高齢者への早期情報提供や避難誘導は避けては通れない課題。福祉部門との連携や民生委員の役割について記載が必要ではないか。
- ・ 民間企業・団体との災害支援（物資・サービスなど）の協定締結はこれまでも行われてきていると思うが、これで十分ということは無いと思うので、今後も提携先を見つけてさらに増やしてほしい。
- ・ 避難所情報やハザードマップなどのオープンデータ化を進め、いつでも誰でも閲覧できる状態にしておく必要があるのではないか。
- ・ 個人がツイッター等に写真付で情報発信する時代になり、行政の防災・減災分野においても初期の被害状況把握や避難所等の生活ニーズ把握に有効活用できないか。
- ・ 高度経済成長期に集中的に整備されたインフラの老朽化が全国的に問題となる中、今後これらの対策にどう取り組んでいくのか。
- ・ 地域特性を踏まえた再生可能エネルギーの導入について、遊休地の太陽光発電や温泉でのバイナリー発電、ため池での小水力発電等が想定されるが、さらに加賀・小松の沿岸、押水沖への波力発電は適用できないだろうか。
- ・ 地球温暖化の深刻化、顕在化を受け、まさに県民一人ひとりが地球温暖化の防止に向けた行動に取り組む必要があると思うが、これについて具体的な数値目標を入れてはどうか。
- ・ 高齢運転者による交通事故が増加しており不安である。高齢者の交通事故防止に取り組んでほしい。
- ・ 高齢化社会が進展しているので、高齢になっても生き生きと生活できるような取り組みを進めてほしい。
- ・ タバコの受動喫煙による危害防止に関して、以下のような取り組みが望まれる。
  - ① 子ども・妊産婦を守ることを最優先に、公共性の高い施設における全面禁煙ルール（条例制定を含め）を確立し、順次広げる。
  - ② 保育園・幼稚園・小中学校の保護者への禁煙促進の働きかけや啓発・講習等に重点を絞ったプログラム。
  - ③ 子ども関連施設の敷地内外の全面禁煙の徹底・遵守。
  - ④ 受動喫煙の危害リスク恐れのある施設及び喫煙所において、市民及び利用者は、子ども、未成年者、妊産婦を同伴して立ち入らせない旨の義務づけをする。施設管理者にも同様の義務づけをする。
  - ⑤ 特定健診やがん検診の場合は 40 歳以上が対象であり、より若い 20 歳前～30 歳代・未成年者への禁煙サポートに重点を置いたやり方。
- ・ 金大工学部跡地へ移転する県立図書館について、石川の文化のさらなる振興に向けて、文化が強みである本県にふさわしい施設としてほしい。